

# 京・大山崎町 まちあるきマップ

## 1 離宮八幡宮



## 5 宝積寺 (宝寺)



## 9 旗立松・展望台



## 14 大山崎町歴史資料館

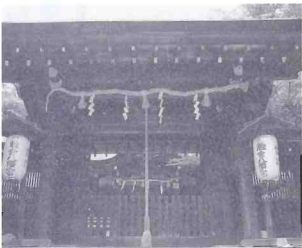


- 凡例**
- [秀吉の道] 陶板画 A~F
  - 天王山ハイキングコース
  - 高速道路
  - 国道
  - 府道
  - 町道
  - 徒歩のみ
  - スーパーまたはコンビニ
  - カフェ
  - 居酒屋
  - レストラン
  - 和食
  - お好み焼
  - 観光トイレ
  - バス停
  - 駐車場
  - 観光案内所
  - レンタサイクル
  - タクシー乗り場



発行/大山崎町役場 環境事業部経済環境課  
〒618-8501 京都府乙訓郡大山崎町字円明寺小字夏目3番地  
TEL.075-956-2101 FAX.075-956-0131  
<http://www.town.yamazaki.kyoto.jp/>  
協力：大山崎町商工会

**1 離宮八幡宮**  
〔祭神・宇佐八幡神 応神天皇〕 Rikyuhachimangu Shrine



当社の歴史は、貞観2（860）年に大和安寺の僧行教が豊前の国宇佐八幡神の分祀を受け、嵯峨天皇が営んだ河陽離宮に鎮座させたことに始まります。平安時代の末に当地で始まった荏胡麻油生産が活発化すると、鎌倉時代には油座が結成され、神社は座の会所となり大いに繁栄しました。室町時代になると大山崎油座は西は九州北部から東は美濃地方まで独占販売するほどになりました。大山崎は幕府から自治権を認められ自治都市として独自の発展を遂げました。八幡宮はいわば油座のシンボルであったのです。今は油の神様として製油業者から厚い信仰を得ています。

**パワースポット**  
天神腰掛石、座れば学業成就

**P** JR山崎駅から徒歩3分  
約0.1km（駅前）  
TEL. 075-956-0218

**2 豊興山 妙喜庵**  
〔宗派・臨済宗東福寺派〕 Myokian Temple




俳諧の祖、山崎宗鑑が室町時代後期に庵を結んだ跡を東福寺の春嶽禪師が寺に改めました。天正10（1582）年6月13日に勃発した山崎合戦で勝利した羽柴秀吉は、天王山一帯に城を築き茶聖千利休も大阪から呼び寄せ城下に住ませました。利休屋敷に設けられた小間の茶室（待庵）は後、親交のあった妙喜庵3世功叔土紡に譲られ当庵に伝わることになったと考えられます。数寄屋作りの原点と言われ、最初ににじり口が設けられた茶室と言われます。細部に利休の非凡さがうかがえる国宝建造物中極小の建物です。（写真：待庵室内）

要予約・有料 TEL. 075-956-0103  
往復はがきで1ヶ月前までに予約申込みが必要（団体・子供不可）  
〒618-0071 大山崎町宇大山崎小字竜光56

**JR山崎駅**から徒歩1分  
駅前

**3 見仏山 大念寺**  
〔宗派・浄土宗知恩院派〕 Dainenji Temple

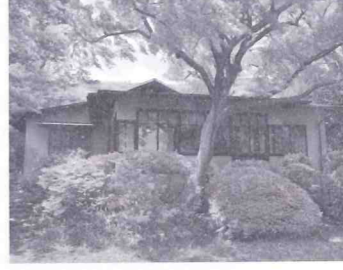


町が荏胡麻油生産で栄えていた室町時代後期に八幡宮の社家であった井尻長助が浄土宗知恩院の第27世徳善光然を迎え開山しました。光然は正親町天皇の生母吉徳門院を妹にもち、その背景から大念寺は永禄元（1558）年には天皇から綸旨を賜り、勅願寺に指定されました。元治元（1864）年に勃発した禁門の変では長州軍の駐屯地となったため戦火に遭い、全てを失いました。明治に入り近隣の鹿広野院で廃寺となった寺院の建物を移築して今日の寺観となりました。寺宝に重要文化財の阿彌陀如来立像（写真）があり、体内文書によると鎌倉時代の仁治四（1243）年に後鳥羽院の皇子、道覚法親王や法然門下の人々を中心となって造立されたことがわかります。82cmと小振りながら天台様式の様相を示す優品です。

仏像拝観要予約  
TEL. 075-956-0762

**JR山崎駅**から徒歩10分  
約0.4km

**4 聴竹居** Chochikukyo



聴竹居は京都帝国大学で建築学の教鞭をとった藤井厚二が昭和3（1928）年に設計・建築したエゴ住宅の先駆けです。藤井は大正9（1920）年、京都帝国大学講師就任を機に大山崎の天王山山麓に12000坪の土地を購入し、自らの設計で自邸を建てました。住んでは様々なデータを取り、次に建てる家の設計に生かし「日本人のための住宅」を追い求めました。大小10軒余りの家を次々建て、その完成形として建てられたのが聴竹居です。究極のモデルハウスと言える建築で「日本の建築20選」にも選ばれた和洋折衷のモダン住宅です。

要予約 公開日：水・金・日  
E-mail:chochikukyo@gmail.com  
URL http://www.chochikukyo.com

**JR山崎駅**から徒歩8分  
約0.4km

**5 銭原山 宝積寺（宝寺）**  
〔宗派・真言宗智山派〕 Hoshakuji Temple



寺伝によると神亀元（724）年、聖武天皇の勅願により行基菩薩が開基したと伝えます。寺宝を多く有し、建造物では桃山時代建立の秀吉「一夜の塔」と呼ばれる三重塔が重要文化財、本堂及び山門は京都府の登録文化財に指定されています。また、美術工芸品では本堂内安置の本尊十一面観音菩薩立像、仁王門の金剛力士像及び収蔵庫に安置される閻魔王と眷族像が重要文化財に指定されています。どの仏像も鎌倉時代の作品で優美で躍動感に溢れています。特に閻魔王と眷族像は見る者を圧倒する迫力があり必見です。

**パワースポット**  
秀吉出世石、座れば出世

**P** **WC** 一部有料  
TEL. 075-956-0047

**JR山崎駅**から徒歩15分  
約0.7km

**6 妙音山 観音寺（山崎聖天）**  
〔宗派・真言宗 単立〕 Kannonji Temple




平安時代に宇多天皇（寛平法皇）の勅願で開山されました。その後、江戸時代に木食以空が中興開山し堂塔を整えました。本堂横に聖天堂があり江戸時代には現世利益を求めた大阪の商人の厚い信仰を受け大いに隆盛しました。豪商住友家も帰依し、立派な青銅製の灯籠を寄進しています。幕末、元治元（1864）年に起こった禁門の変の余波で全焼し、明治時代になって伽藍が復興しました。境内は広く秋の紅葉、春の桜が楽しめます。

**パワースポット**  
灯籠にタッチ、商売繁盛

**P** **WC** 一部有料  
TEL. 075-956-0016

**JR山崎駅**から徒歩20分  
約0.9km

**7 アサヒビール大山崎山荘美術館**  
Asahi Beer Oyamazaki Villa Museum




大阪で活躍した実業家の加賀正太郎が、大正・昭和初期に建築した英国風邸宅を改修し平成8年に美術館として開館しました。アサヒビール初代社長山本爲三郎が支援していた河井寛次郎や濱田庄司、バーナード・リーチ等の民芸運動の旗手たちのコレクションを本館に、アサヒビールが所蔵しているフランス近代絵画印象派の巨匠モネの睡蓮などを新しく建築した安藤忠雄氏設計の「地中の宝宝箱」に展示しています。当美術館は美術品、庭園、景観、建築と季節毎に楽しめる心癒される空間です。

有料 休館日 月曜（月曜が祝日の場合火曜）  
TEL. 075-957-3123

**WC** **JR山崎駅**から徒歩10分  
約0.7km


**8 天王山ハイキングコース（地図面A-E参照）**  
「秀吉の道」陶板画 The Ceramic Sign Hideyoshi's Way



天王山ハイキングコースに6箇所設置された「秀吉の道」陶板画は羽柴秀吉の天下取り物語を解説しています。山荘美術館入り口トンネル前に1基目の「本能寺の変」があり山頂に向かって進むと2基目「秀吉の中国大返し」、そして3基目、4基目が旗立松展望台に設置された「頼みの諸将来たらす」「山崎合戦」（写真）の陶板画です。5基目が酒解神社三社宮横にある「光秀の最期」。6基目が山頂にある「秀吉の覇権」です。絵と解説を読みながら山頂に至ると秀吉の天下取りを体感することができます。

**JR山崎駅**から徒歩15～55分  
約0.7～2.0km

**9 旗立松・展望台**  
Hatatatematsu・Observatory



天王山山頂へのハイキング道の7合目付近にあるのが旗立松です。天正10（1582）年6月13日に勃発した天下分け目の戦い「山崎合戦」の時、秀吉軍の士気を高めるため老松の樹上高く千成瓢箪の旗印を掲げたところ戦局が優位に動いたと言われます。それ以来この松のことを旗立松と呼んでいます。現在の松は7代目と言われます。また、当地には展望台が設けられ、古戦場や大阪平野、木津川、宇治川、桂川が合流し淀川となる三川合流域が見渡せ、雄大なパノラマを楽しめます。

**パワースポット**  
三川合流のパワーが集まる

**JR山崎駅**から徒歩35分  
約1.2km

**10 十七烈士の墓**  
Jushichihresshi Tomb Stones



十七烈士の墓は禁門の変の首謀者の一人、元久留米藩士の真木和泉守保臣ら17名の眠る墓所です。元治元（1864）年7月長州藩は尊王攘夷と京都政界での復権を孝明天皇に直訴するため、軍を駐屯していた大山崎から京に向けて進発させました。しかし、禁裏を守る会津藩兵や薩摩藩兵ら京都守護職の軍に阻まれ、短時間で敗退し、新政府樹立の夢を次代の志士に託し、天王山中で自刃して果てました。墓前に立つと志士の声が聞こえてきそうです。

**JR山崎駅**から徒歩40分  
約1.3km


**11 たまてよりまつりきたるさかとけじんじや**  
白玉手祭来酒解神社  
〔祭神・山崎神 酒解神〕 Tamateyorimatsurikitaru Sakatoke Shrine



大山崎地域の産土神。明治時代以前は天神八王子社と呼ばれ、牛頭天王を祭神としていました。天王山の名は祭神の牛頭天王の天王から由来しています。本殿は江戸時代後期の建築で国の登録文化財に指定されています。また、本殿横にある神輿庫（写真）は板倉形式では我が国で一番古く、鎌倉時代前期の建築で重要文化財に指定されています。

**JR山崎駅**から徒歩45分  
約1.6km

**12 天王山山頂・山崎城跡**  
The Top of Mt.Tennou The Ruins of Yamazaki Castle




天王山は丹波山地の南東端に位置し、大阪平野から京都盆地に入る関門を成す標高270、4mの山です。山頂からは大阪平野が一望でき、大阪中心部の高層ビル群が見渡せます。古来から地理的に重要視され、山上には度々城が築かれました。今日残る城跡は羽柴秀吉が山崎合戦の後築城したもので、天下統一の出発点になった城です。頂上付近には天守台跡、井戸跡、土塁跡、礎石等が残されています。

**パワースポット** 天王山のパワーが集まる

**JR山崎駅**から徒歩55分  
約2.0km

**13 小倉神社**  
〔祭神・比売大神 天兒屋命 斎主神 武甕槌神〕 Ogura Shrine



神社の伝えによると、奈良時代の養老2（718）年に鎮座したと伝えられます。桓武天皇の平安遷都にもとない大内裏の鬼門除けとして祈願され、文徳天皇の嘉祥3（850）年神階最高位を賜り「正一位小倉大明神」と号したと言われます。天正10（1582）年6月に起こった山崎合戦に際し、羽柴秀吉は家臣の片桐祐作を本社に遣わし戦勝祈願をしたといわれます。小倉は天王山の山裾で「小暗い」場所から地名が生まれ神社名になったと考えられます。小泉川流域の広い範囲に氏子圏を持っています。

**パワースポット**  
秀吉も戦勝祈願

**W.C** **P** 阪急西山天王山駅から徒歩22分  
約1.2km

有料 休館日 月曜（月曜が祝日の場合火曜）  
TEL. 075-952-6288

**JR山崎駅**から徒歩5分  
約0.25km

**14 大山崎町歴史資料館**  
Oyamazaki Museum of History



平城京、長岡京、平安京の3都の玄関口で、交通の要衝として栄えた大山崎町は歴史の宝庫と言えます。古代のコーナーでは交通の要衝の礎となった行基架橋の山崎橋、山崎院の姿や平安時代の賑わいを考古資料を中心に説明し、中世のコーナーでは荏胡麻油生産で賑わった町の様子を離宮八幡宮文書等の史料や映像で紹介しています。天下分け目の山崎合戦も映像と地図で分かりやすく見ることが出来ます。茶聖千利休が建てた待庵の原寸大模型（写真）も必見です。町歩き前には是非とも訪ねてください。

**パワースポット**  
阪急西山天王山駅から逆にも回れます

**P** **WC** **JR山崎駅**から徒歩5分  
約0.25km

**お勧め散策コース**

**山麓コース**（約4km・2.5時間）  
JR山崎・阪急大山崎駅より➡④大山崎町歴史資料館➡①離宮八幡宮➡②妙喜庵➡③大念寺➡⑤宝積寺（宝寺）➡青木葉谷展望広場➡⑧旗立松展望台➡⑥観音寺（山崎聖天）➡⑦アサヒビール大山崎山荘美術館➡➡➡JR山崎・阪急大山崎駅

**秀吉の道コース**（約4.5km・3時間）  
JR山崎・阪急大山崎駅より➡⑦アサヒビール大山崎山荘美術館⑧本能寺の変➡⑤宝積寺（宝寺）➡青木葉谷展望広場⑨秀吉の中国大返し➡⑧旗立松展望台⑩頼みの諸将来たらす⑨山崎合戦➡⑩十七烈士の墓➡⑪白玉手祭来酒解神社⑫光秀の最期➡⑫天王山山頂・山崎城跡⑬秀吉の覇権➡⑥観音寺（山崎聖天）➡➡➡JR山崎・阪急大山崎駅

**天王山コース**（約7.5km・5時間）  
JR山崎・阪急大山崎駅より➡④大山崎町歴史資料館➡①離宮八幡宮➡⑤宝積寺（宝寺）➡⑧旗立松展望台➡陶板画「秀吉の道」➡⑩十七烈士の墓➡⑪白玉手祭来酒解神社➡⑫天王山山頂・山崎城跡➡奥の山展望広場➡柳谷別れ三叉路➡⑬小倉神社➡➡➡阪急西山天王山駅

※JR山崎・阪急大山崎駅から天王山山頂まで約60分で登山できます。  
※妙喜庵、大念寺（仏像拝観）、聴竹居の見学は予約が必要になります。

**行事・祭り**

1月中旬	午後2時～	どんど祭	離宮八幡宮
1月16日	午前11時	天尊御縁日(ぼぜんじ接待)	観音寺
2月 3日	午後2時～	節分会星祭(甘酒接待)	宝積寺(宝寺)・観音寺
2月 3日	午後2時～	節分祭・鬼やらい・豆撒き	小倉神社
4月初旬(旧暦)	午前11時～	お花祭	観音寺
4月上旬(旧暦)	午前11時～	日使頭祭	離宮八幡宮
4月18日	午後2時～	大厄除遣儀式(鬼くすべ)	宝積寺
5月3日・4日	午前11時～	白玉手祭来酒解神社神幸祭	白玉手祭来酒解神社
5月3～5日		春祭り(神幸祭・還幸祭)	小倉神社
8月16日	午前9時～	天尊御縁日(かき氷接待)	観音寺
8月23日	午前11時～	油の日祭り	離宮八幡宮
9月15日	午前11時～	秋の大祭(湯立て神事)	離宮八幡宮
11月16日	午前9時～	謝恩大浴供(大根だき接待)	観音寺
11月23日	午前11時～	冬至祭大黒天福祭	宝積寺(宝寺)
12月16日	午前9時～	納め聖天	観音寺

※行事によっては年により日時の変更がある場合があります。詳しくは各社等にお問い合わせください。

**花の開花時期**

桜	4月初旬	・アサヒビール大山崎山荘美術館 ・観音寺・円明教寺
新緑	4月下旬	・天王山ハイキングコース一帯
あじさい	6月中旬～	・白玉手祭来酒解神社
紅葉	11月中下旬	・アサヒビール大山崎山荘美術館 ・聴竹居・観音寺・宝積寺(宝寺)
ツバキ	1月上旬～	・白玉手祭来酒解神社

**インフォメーション**

**レンタサイクル**  
S-style大山崎  
駅から目的地の往復には、楽しみながらのサイクリングが最適です。  
(普通車) 2時間/100円  
4時間/200円  
1日/300円  
※身分証明書、保証金が必要です。

**タクシー**  
都タクシー 無料無線センター  
TEL.075-921-0038

**観光案内所**  
JR山崎駅内「おおよまざきなび」  
期間：3月上旬～5月下旬  
10月上旬～12月下旬  
時間：9時～15時  
(上記の土・日・祝日のみ有人)